

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月

第4展示室「民俗」リニューアル

展示新構築(リニューアル)のために長く閉室していた第4室(民俗)が2013年3月にオープンします。新しい民俗展示は全体のテーマを「列島の民俗文化」とし、「民俗」へのまなざし、「おそれと折り」「くらしと技」の3つのゾーンから構成される予定です。近年の民俗研究の進展を反映し、新しい視点でわれわれをとりまく生活世界を取り上げます。ふだんの日常的なものを出発点として、その背景やしくみを考え、列島各地のくらしの多様性を理解するために展示上のさまざまな工夫をしています。また、副室では最新の研究動向や当館が「収蔵している資料をふまえた展示をおこなひ、民俗研究の最前線を具体的に提示していくことを試みます。新しい民俗展示に御期待ください。

3月19日(火)
第4展示室「民俗」
リニューアルオープン

楽器は語る

-紀州藩主徳川治宝と君子の楽-

当館が所蔵する紀州徳川家伝来楽器コレクションは、紀州藩の第十代藩主徳川治宝(1771~1852)によって収集された雅楽器を中心とする古楽器のコレクションです。本展示では、総点数159件を数える資料の中から、代表的なものをとりあげて公開するとともに、付属文書等から知られる楽器周辺の文化的な様相を明らかにし、江戸時代の支配者(武家)や文化人にとって「楽」とはどのようなものであったかについて考察します。

行列にみる近世

-武士と異国と祭礼と-

近世には、参勤交代の行列のほか、朝鮮通信使や琉球国王の使節、オランダ商館長の行列が江戸城へ向かいました。将軍上洛は家光以降なくなりましたが、日光社参や小金原の鹿狩りには、装いを凝らし大勢のお供を従えた行列で出かけました。往来の道筋や宿場ではこうした行列をもてなすとともに見物しました。城下町の祭礼行列なども含めると、近世は行列にあふれていたといえます。この展示では、こうした行列を描いた資料から、近世社会の特徴を読み取ります。

くらしの植物苑特別企画

伝統の桜草.....
桜草花壇に飾られた美しい桜草をご覧ください。
伝統の朝顔.....
江戸時代から受け継がれてきた突然変異の変化朝顔をご覧ください。
8月13日(月)-8月19日(日)は8:30に開苑します。
伝統の古典菊.....
江戸菊など、菊の華麗な舞をご覧ください。
冬の華・サザンカ.....
冬を彩るサザンカからハルサザンカの世界を紹介します。

2013年企画展示等の予定

- テーマ:「技と職人の中世」(仮称)
期 間:2013年夏
- テーマ:「中世の古文書」(仮称)
期 間:2013年秋
- テーマ:「歴史に見る震災」(仮称)
期 間:2014年春

企画展示室
企画展示
総合展示室

企画展示室	洛中洛外図屏風と風俗画 3月27日(火)-5月6日(日)	楽器は語る -紀州藩主徳川治宝と君子の楽- 7月10日(火)-9月2日(日)	行列にみる近世 -武士と異国と祭礼と- 10月16日(火)-12月9日(日)	3月19日(火) 第4展示室「民俗」 リニューアルオープン	
企画展示	第3展示室 特集展示「もの」からみる近世		伝統の古典菊 11月6日(火)-12月2日(日)	元禄二年堺大絵図 12月18日(火)-1月27日(日)	和宮ゆかりの雛かざり 2月13日(水)-3月31日(日)
総合展示室	和宮ゆかりの雛かざり 2月7日(火)-4月1日(日)	〈新収資料の公開〉南都楽人辻家の文書 7月10日(火)-9月2日(日)	第4展示室 特集展示		東日本大震災と復興(仮称) 3月19日(火)-予定
	近世の風俗画 4月17日(火)-5月20日(日)	*総合展示第4展示室(民俗)はリニューアルのため2013年3月まで閉室しています。ご了承ください。			

歴博フォーラム

21日(土) 第82回 「描かれた都市の風俗と名所-京都を中心に-」 小島 道裕 他 13:00-16:00 歴博講堂	民俗展示の新構築 第84回、第85回、歴博映像フォーラム7の3回は「民俗展示の新構築」の一環としておこなわれます。	7月21日(土) 第83回 「人・音・文化-紀州徳川家伝来楽器コレクションをめぐって-」 日高 薫 他 13:00-16:30 歴博講堂	15日(土) 第85回 「江戸の発見と商品化-大正期の三越の流行創出と受容-」 岩淵 令治 他 13:00-17:00 歴博講堂	20日(土) 歴博映像フォーラム7 「祭りと熱狂-信仰と造形-長崎くんち」 「比叡荒神神楽」 松尾 恒一 他 10:30-17:00 新宿明治安田生命ホール	15日(土) 第86回 「ここまでわかった! 縄文人の植物利用」 工藤 雄一郎 他 10:00-16:30 歴博講堂	19日(土) 第87回 「巳年の初暁」 上野 祥史 他 13:00-17:00 ヤクルトホール
---	--	--	--	---	--	---

歴博講演会

14日(土) 第340回 「源平争乱の時代と信仰」 村木 二郎	12日(土) 第341回 「運都の古代史-「動く都」から「動かない都」へ-」 仁藤 敦史	9日(土) 第342回 「『できない』への小さな挑戦」 宮田 公佳	14日(土) 第343回 「木戸孝允をめぐるあれこれ」 樋口 雄彦	11日(土) 第344回 「徳川治宝の楽器収集とその時代」 遠藤 徹	8日(土) 第345回 「考古学・人類学からみた縄文人の生と死」 山田 康弘	13日(土) 第346回 「『自然』に寄り添い、生きる」 吉村 郊子	10日(土) 第347回 「近世祭礼図にみる行列」 八反 裕太郎	8日(土) 第348回 「東国古墳時代像の再構築」 広瀬 和雄	12日(土) 第349回 「日本建築史の再構築」 玉井 哲雄	9日(土) 第350回 「出土漆に見る日本の歴史」 永嶋 正春	9日(土) 第351回 「人と動物の考古学」 西本 豊弘
---------------------------------------	--	---	---	--	--	--	--	---------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	------------------------------------

歴博映画の会

2日(土) 第15回 「風の盆のあるまち-富山市八尾の都市文化-」 青木 隆浩	6日(土) 第16回 「千葉の民俗芸能-祭囃子と神楽-」 内田 順子	2日(土) 第17回 「水俣病を考える-土本典明の作品から-」 原山 浩介
---	--	---

くらしの植物苑特別企画

伝統の桜草 4月17日(火)-5月6日(日) 解説会:4月17日(火)11:00	伝統の朝顔 7月31日(火)-9月2日(日) 解説会:7月31日(火)11:00 8月13日(月)-8月19日(日)は、8:30開苑	伝統の古典菊 11月6日(火)-12月2日(日) 解説会:11月6日(火)13:30	冬の華・サザンカ 12月4日(火)-1月27日(日) 解説会:12月4日(火)13:30
--	--	--	--

くらしの植物苑観察会

28日(土) 第157回 「佐倉城址の植物観察-春編-」 原 正利	26日(土) 第158回 「鶴絵にみる植物」 大久保 純一	23日(土) 第159回 「くらしの中に息づく植物」 天野 誠	28日(土) 第160回 「縄文時代の栽培植物と農耕」 山田 康弘	25日(土) 第161回 「朝顔の仲間たち」 仁田坂 英二	22日(土) 第162回 「『日本竹譜』とその著者片山直人」 樋口 雄彦	27日(土) 第163回 「洛中洛外図にみる植物」 小島 道裕	24日(土) 第164回 「菊花のかたち」 平野 恵	15日(土) 第165回 「サザンカの品種とその文化史」 箱田 直紀	26日(土) 第166回 「都のなかの安らぎ空間」 林部 均	23日(土) 第167回 「風土記に見える植物」 小倉 慈司	23日(土) 第168回 「春を告げる華花-祝いと折りの草木たち-」 辻 誠一郎
---	-------------------------------------	---------------------------------------	---	-------------------------------------	--	---------------------------------------	----------------------------------	--	--------------------------------------	--------------------------------------	--

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月

4月29日は 入苑無料

※5月開催の歴博講演会・くらしの植物苑観察会は、第11回国際博物館の日記念事業です。 ※84回歴博フォーラムは早稲田大学文化推進部との共催です。

歴博フォーラム【一般向け】

◇事前申し込みが必要

館内外の研究者が共同研究などの成果を一般向けに、講演会形式もしくはシンポジウム形式で報告する催しです。

歴博映像フォーラム【一般向け】

◇事前申し込みが必要

当館で制作している民俗研究映像などを広く公開し、映像のテーマについて館内の教員と館外の研究者が討論を交わし考察します。

※場所と時間はそれぞれ異なります。行事カレンダーまたは、れきはくホームページでご確認ください。

歴博講演会【一般向け】

◇事前申し込みは不要

館内外の研究者が各自の研究分野や企画展示に関するテーマで講演します。どなたでも聴講できます。

定員 260名 日 程 毎月第2土曜日
時間 13:00-15:00 場 所 歴博講堂

※時間が変更になりました。

歴博探検【小学校3～6年生向け】

◇事前申し込みが必要

(定員に達しない場合は、当日受付もあります。)

館内の研究者が隊長になって展示室や調査室などで、最新の研究をわかりやすく説明します。
ふだんは入れないバックヤードで貴重な資料をみたり、体験をしたりすることもあります。保護者の方も一緒に楽しみください。(入館料無料となります。)

定員 20名(内容によって変わることがあります)

開催日と内容

6/10(日)「巻物にさわってみよう」小倉 慧司
1/20(日)「考古学って何だろう」高田 貴太

※曜日が変更になりました。

時間 11:00-12:00
集合場所 ガイドスルーム

◇7/22(日)展示室でスケッチ「れきはくをこころよ」

歴博探検 申し込み方法

電話、FaxまたはE-mailでお申し込みください。行事名・開催日・住所・氏名・電話番号をお知らせください。当日はガイドスルーム前受付にて10:30から10:50まで受け付けます。

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地
国立歴史民俗博物館 広報・普及係
Tel 043-486-0123(代) Fax 043-486-4482
E-mail 歴博探検専用 ikouyo@rekihaku.ac.jp



歴博講演会



歴博探検



くらしの植物苑観察会

歴博フォーラム・歴博映像フォーラム 申し込み方法

開催日の2か月前から前々日まで受け付ける予定ですが定員に達した時点で締め切ります。
行事名・開催日・住所・氏名・電話番号を明記の上、往復ハガキまたはE-mailでお申し込みください。

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地
国立歴史民俗博物館 広報・普及係
Tel 043-486-0123(代)
E-mail フォーラム専用 forum@rekihaku.ac.jp

※変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。

くらしの植物苑観察会【一般・家族向け】

◇事前申し込みは不要

四季折々の植物を観察し、人と植物とのかわりつきの理解を深めます(要入館料 100円)。

時間 13:30-15:30(8月のみ10:00-12:00)
場 所 くらしの植物苑

歴博映画の会【一般向け】

◇事前申し込みは不要

記録映画を上映し、映画を通じて民俗と歴史の知識と理解を深めます。

日 程 6/2(土)・10/6(土)・2/2(土)
時間 13:30-15:30
場 所 歴博講堂

れきはくこどもワークシート

◇事前申し込みは不要

土・日曜日、祝祭日に実施します。夏休み・冬休み・春休み期間は毎日実施します。総合案内カウンターにお申し出ください。

友の会に入りませんか

「友の会ニュース」(年6回発行)をお送りするほか、国立歴史民俗博物館・くらしの植物苑に、期限内は何度でも入館・入苑いただけます。歴博を積極的に活用される皆様のご入会をお待ちしております。

友の会に関するお問い合わせ・資料請求
財団法人歴史民俗博物館振興会
Tel 043-486-8011 Fax 043-486-8008
E-mail: tomonokai@rekishin.or.jp

■ 休館日	■ 歴博フォーラム
■ 歴博講演会	■ 歴博映像フォーラム
■ 歴博探検	■ くらしの植物苑観察会
■ 歴博映画の会	

2012	4	April	2012	5	May								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5		
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

2012	6	June	2012	7	July								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2					1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

2012	8	August	2012	9	September								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4				1					
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30						

2012	10	October	2012	11	November								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6		1	2	3				
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	

2012	12	December	2013	1	January								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	1	2	3	4	5		
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31		
30	31												

2013	2	February	2013	3	March								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	1	2					
3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28			24	25	26	27	28	29	30
							31						

開館日・開館時間を変更する場合があります。最新情報はお問い合わせいただくか、当館ホームページにてご確認ください。

博物館	
開館時間	3月-9月 9:30-17:00(入館は16:30まで) 10月-2月 9:30-16:30(入館は16:00まで)

入館料	
総合展示	一般:個人 420円 団体 350円 高校生・大学生:個人 250円 団体 200円
企画展示(総合展示もご覧いただけます)	一般:個人 830円 団体 560円 高校生・大学生:個人 450円 団体 250円

※小・中学生は入館料無料です。 ※団体は20名以上です。

くらしの植物苑	
開館時間	9:30-16:30(入苑は16:00まで)
入苑料	個人 100円 団体 50円
※小・中学生は入苑料無料です。	
※4/29は歴博みどりの日 入苑料無料です。	

●休館・休苑日
毎週月曜日(ただし休館となる日が休日にあたるときは開館し、翌日を休館日とします)
年末年始(12月27日-1月4日)
※毎週土曜日は、高校生の入館料・入苑料無料。
※身体障がい者手帳等保持者は手帳提示により、介護者と共に入館料・入苑料無料。
※視覚障がい者・外国人の方を優先にガイドレシーバーを貸し出しています(日・英・中・韓)。
※団体見学のお申し込みは広報サービス室 広報・普及係まで電話でお申し込みください。

交通案内



《京成電鉄利用の場合》
京成上野駅から京成佐倉駅(京成本線経由 特急利用の場合約55分)下車、バス約5分または徒歩15分 一部直通バスあり
《JR線利用の場合》
東京駅から総武本線佐倉駅(快速利用の場合約60分)下車、バス約15分(一部直通バスあり)
《高速バス利用の場合》
ちばグリーンバスのホームページをご覧ください
<http://www.chiba-greenbus.co.jp>
《自動車利用の場合》
東関東自動車道、四街道ICまたは佐倉ICから約15分(無料大駐車場完備)

お問い合わせ

- ハローダイヤル Tel 03-5777-8600
- れきはくホームページ <http://www.rekihaku.ac.jp>
- 国立歴史民俗博物館 広報サービス室 広報・普及係
Tel 043-486-0123(代) Fax 043-486-4482
E-mail: sfukyu@ml.rekihaku.ac.jp

2012.4 - 2013.3 REKIHAKU CALENDAR 歴博カレンダー

